



### まちの広報室 2 期生の活動がスタート!



昨年からはまった市民 PR チーム「まちの広報室」。1 年間で、たくさんのお名張の魅力を発信してきました。

今年 1 月からは、2 期生のメンバーによる投稿が始まります! 「自分の住む地域の魅力を発信したい」「自分も知らないお名張の魅力を発見したい」など、様々な思いをもつメンバーが集まりました。これからさらに多様な魅力を発信していきます。お楽しみに!

### 新メンバーに意気込みを聞きました!

#### 大好きな名張を知ってほしい!

生まれも育ちも名張なので、まちや人は私を育ててくれた大切なもの。だから、自分を育ててくれた大好きな名張の良さをたくさんの人に知ってほしいです。普段の生活の中でネタを見つけて、馴染みのお店や人、場所をたくさん紹介していきます!



#### 知らない魅力を発見したい!

市外の職場で名張のことを聞かれて、自分が何も知らないと気づいたんです。地元のことを知らないのって、なんだか根無し草みたいな感じで寂しくて。だから、取材を通してたくさんの人と出会って、自分の知らない名張の魅力をいろいろ発見していきたいです!



### おでかけしませんか?



### 春を呼ぶ風物詩 八日戎



名張に春を呼ぶお祭りとして知られている「八日戎」は毎年 2 月 7 日・8 日に蛭子神社(鍛冶町)で開催されています。約 350 年続く祭りで、商売繁盛などを願い、ネコヤナギの枝に縁起物の大判小判などを飾った「吉兆」を求めて多くの人たちが訪れます。

吉兆を授けるのは、3 人の福娘。「ようお参り」と明るく参拝客に福を授けます。

### 魅力①! はまぐり市

古くから盛んな交易の場であった名張では、山の幸(植木)と海の幸(はまぐり)を交換する習慣があり、その名残としてはまぐりが販売されています。

今年の八日戎では、7 日金 13:00 から神社前で「はまぐり入り粕汁」が振舞われます(なくなり次第終了)。冷えた身体を粕汁であたためてはいかが?



市観光協会 ☎ 63-9087

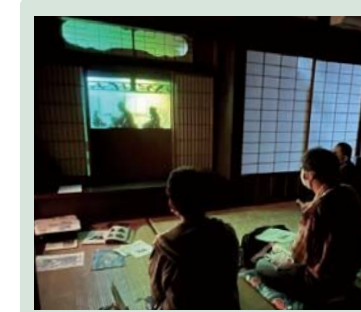


やなせ宿(新町)では、2 月 8 日土、抹茶たて体験(11:00 ~、13:30 ~ / 各回先着 15 人)などの催しも。

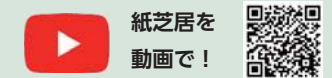
### じもと再発見 なばりじまん



※掲載の肖像彫刻 6 体は市指定文化財



角田夫妻の掛け合いが人気の歴史影絵劇場。デビュー作は、「角田半兵衛夫婦坐像縁起」。夫婦像の制作を亀八に依頼する場面を影絵で描く。



紙芝居を動画で!

### 安本亀八作、幕末名張のリアル

名張には、幕末から明治にかけて活躍した熊本出身の生人形師、安本亀八(初代/1826~1900年)の作品が数多く残されています。亀八は、浅草や大阪の見世物興行などで活躍。人形芸術の草分けで、少し控えめな表情の品があり、人間らしさが表現されているのが特徴とされます。ほかにも、肖像や仏像、能面、絵画など、幅広い分野を手掛けた才能の持ち主ですが、作品の多くは関東大震災や戦災で失われています。亀八が名張を訪れたのは、幕末の 1860 年ごろ。商家などに身を寄せながら数年滞在し、肖像彫刻や絵画など、数々の作品を残しました。全国に 20 体あまり現存する亀八作の肖像彫刻のうち、半数近くが名張で発見されていて、いずれも幕末の名張に実在した人物がモデルです。昨年 11 月には、そのうち 6 体を市の文化財に指定。後世にその魅力を伝えていきます。



亀八作「和州騒動の図」(市指定文化財)

### 夫婦像と夫婦の絆は、いつまでも大切に



語るひと 伊賀まちなか博物館 はなびし庵 角田勝・久子 夫妻

伊賀まちなか博物館「はなびし庵」で、ご先祖様でもある夫婦の肖像彫刻を展示。夫婦像にまつわる影絵も上映し、観光客に楽しんでいただいています。

名張は、亀八さんが活躍した頃のまちなみと作品が数多く残るほかに無いまち。肖像彫刻のモデルの子孫はご近所にもいません。これからも、夫婦像を大切に残していただいて、多くの人に親しんでいただければと思います。

### #名張感動

このまちは感動に満ちている

#### 景色を一変させる「雪」

雪が降ったら、カメラを持って出かけてみませんか? 見慣れた風景も、いつもと違う感動が待っているはず! 冬の早朝に立ち込める霧なんかも素晴らしいですね!



@usatukiainouranaba

### 伊賀牛が当たる! 投稿キャンペーン 好評実施中

Instagram で「#名張感動」を付けて投稿いただいた作品をご紹介! 現在、伊賀牛が当たる投稿キャンペーンを実施中。詳しくは市 HP で